

みはらふくし情報

ぼらせんだより 1月



三原コスモス文庫の作品



本年もよろしく お願い申し上げます



吉川

新たな年を迎え、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

昨年はボランティアの依頼が増え、活気が戻ったと実感できる場面が多くありました。一方で自然災害が各地で起こり、改めて日ごろから会ってつなげることが大切だと、考えさせられる一年でした。

三原市ボランティア・市民活動サポートセンターでは、活動に役立つ情報を発信し、活動されている人達がつながる場を増やし、そしてこれから活動される人をサポートする窓口として努めていきたいと思っております。



唐井

どんなボランティア活動があるの？

お気軽に お立ち寄りください！

ボランティア について ご相談ください



平岡



金子



松田

ボランティアを頼みたい。



ボランティアセンター の事業を一部紹介

三原市社会福祉協議会は、災害発生時に、被災地域・被災者へ生活支援を行っていくため、「三原市被災者生活サポートボランティアセンター」を設置します。

被災時の支援活動の為に

「広島県災害ボランティア事前登録」をお願いします。

災害が起きた時は活動を希望する市町の案内等をメールで配信します。



登録はこのQRコードから↑↑

市民協働のまちづくりの中間支援組織として、ボランティア団体・市民活動団体・NPO法人等への情報提供や活動の需給調整をはじめ、団体間のネットワークづくりに取り組んでいます。

平成31年度から地域ビジョン策定事業の事務局として、地域の皆様と共に会議や意見交換会（ワークショップ）を開催し、地域ビジョン策定の支援をしています。
※地域ビジョンとは地域住民（住民組織）が関係団体等と共に、地域の将来ビジョンの実現に向け、住民自らが地域づくり活動を実践していくための計画です。



サン・シープラザ4階にボランティアセンターがあります。

フードドライブ ボランティア説明会

令和6年11月1日から、市内でフードドライブの取り組みが始まりました。その活動に賛同し、**寄付品を必要な人に届けるための作業をしてくれる人を募集しています。**

日時：令和7年1月31日（金）14時～15時30分

会場：サン・シープラザ4階 第1研修室

対象：自家用車と運転免許証を持っている人
(車での運搬があるため)

説明会で取り組みを知り、一緒に活動してみませんか？

内容：
 ○説明 ・ボランティア活動について
 ・フードドライブの取り組みについて
 ○体験 ・フードドライブボランティア活動体験
 ①寄付品の分別 ②計量 ③報告書の作成 など

定員 15人
締切 令和7年1/25(土)

申込方法： ボランティアセンターまで電話をしてください。
 または、右記 QR コードを読み取り、申込フォームから申し込みしてください。



お問い合わせ・お申込み先
 三原市ボランティア・市民活動サポートセンター
 電話：0848-67-9339
 FAX：0848-63-0599

フードドライブとは
 各家庭で使いきれずに眠っている食品を持ち寄り、福祉施設や地域福祉団体に寄付する活動です。

三原ボランティア連絡協議会

三原ボランティア連絡協議会は、ボランティアの相互交流と資質向上を図り、地域福祉の向上に寄与することを目的として活動しています。現在18団体が加盟し、来年度、2団体増える予定です。定例会を3ヶ月に1回、研修会を1年に1回開催しています。(本郷・久井・大和にもボランティア連絡協議会があります)

①朗読・録音グループ「声の友」 視覚に障害のある人への朗読や音読 等	⑩読み語りボランティア「ねむの木」 読み語りを通じて読書の楽しさを広める活動 等
②三原地区更生保護女性会 犯罪や非行に陥った人たちの支援 等	⑪県立広島大学 三原キャンパス ボランティア部 地域ボランティア（学習支援・高齢者見守り）活動 等
③手話サークルうきしろ夜間部 ろう者と手話の理解を広める活動 等	⑫点訳ボランティアグループ「てんゆう会」 視覚に障害のある人への点訳 等
④手話サークルうきしろ昼間部 ろう者と手話の理解を広める活動 等	⑬なかまボランティア 障害のある人の相談や学校等での車いす体験学習 等
⑤要約筆記サークル「ひよこ」 聴覚に障害のある人への情報保障 等	⑭障害を持つ子ども達を支援するボランティアグループ「わかば」 障害のある子どもやその家族への支援 等
⑥三原コスモス文庫 全ての人を楽しめる布絵本等の制作 等	⑮三原ケアネットワーク 在宅の障害のある人や一人暮らしの高齢者への支援 等
⑦ふれあいサークル「桃」 桃源の郷でコーヒーの配膳・介添え 等	⑯クッキーメイト「やわらぎ」 施設の行事でクッキーをプレゼント・お菓子作り講習 等
⑧ボランティアグループ めぐみの会 三恵苑の行事参加と入所者との交流 等	⑰みはらまちづくり兔っ兔 地域振興や防災啓発・地域環境整備 等
⑨失語症ボランティア「ひびき」 失語症の理解を深める活動 等	⑱ビックフェイスおさか 小坂町内の福祉向上や地域活性化に向けた活動 等

三原ボランティア連絡協議会は、災害時には**三原赤十字奉仕団**として活動し、毎年行われる三原消防まつりと三原市民保健・福祉まつりにも協力しています。

三原市民保健・福祉まつり

※写真は
2024年10月



読み語り
ボランティア
「ねむの木」



受付

三原ケアネットワーク

パラスポーツ体験



障害を持つ子供達を
支援するボランティ
アグループ「わかば」

ボランティア体験



手話サークルうきしろ

朗読・録音グループ
「声の友」



点訳ボランティア
グループ「てんゆう会」



マルシェ

クッキーメイト
「やわらぎ」

三原地区
更生保護女性会

三原消防まつり

炊き出し試食ブース

なかまボランティア

障害を持つ子供達を
支援するボランティ
アグループ「わかば」



車いす体験



赤十字奉仕団

※写真は
2023年10月

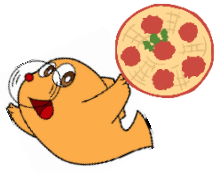
他にも、加盟団体の活動を 少しご紹介します！

ビックフェイスおさか
地域の活動以外にも、
能登地方で災害ボランティ
ア活動をしました。

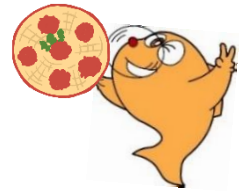
**失語症ボランティア
「ひびき」**
三原失語症友の会「ひびき」
との交流会を毎月開催
しています。

**ふれあいサークル
「桃」**
老人保健施設 桃源の郷
にて、入所者とのコミュニ
ケーションを大切にしながら
コーヒーを作り、配膳
と飲食の介添えをし
ています。

三原ボランティア連絡協議会は多様な分野の団体が集まり協力し合いながら活動しています。 お問い合わせはボランティアセンターまで！



舞踏グループ衣舞姫 楽しく踊って、元気いっぱい!



花笠音頭

10月、舞踏グループ衣舞姫の練習にお邪魔しました。みなさん和気あいあい！笑いが絶えません。本番では1曲ごとに衣装を変えるそうですよ。タスキを掛けたり、ピンクや青の法被を着たり、袴を履いたり…裏では大忙しなのだとか。

団体を結成して1年でコロナ禍となり、福祉施設等での活動ができなくなりましたが、その間も練習に励んできました。



ソーラン節

本番同様、真剣に踊る姿勢から気合が感じられました。



篠笛

篠笛は「ふるさと」や「赤とんぼ」等、みんなが知っている曲を演奏するので、見ている人も自然と一緒に歌ってくれるそうです。

「踊りを見ている人たちの楽しそうな顔を見ると、うれしくなってまたやりたくなるの」と、メンバーみんなやる気満々！踊りはYouTubeを見て独学し、オリジナルの振り付けもあるそうですよ。



ただいま見習い中！動きを真似て練習。

未経験者大歓迎！手取り足取り教えます。
一緒に楽しく踊りましょう！

会員大募集中！



私たちの踊りを見て、みんな笑顔になってね

スコップ三味線で「浪花節だよ人生は」を演奏！バチはニッコリ笑顔のヘラを使います。私たちの演奏で、見ている人も楽しんでくれたらいいな。



スコップ三味線



●みはら市民協働サイト つなごうねっと ●
三原のイベントや団体の情報満載！

<http://mihara.genki365.net/>

ポラセンのパソコンでご覧になれます

発行：三原市社会福祉協議会

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

〒723-0014 三原市城町1丁目2-1

(サン・シープラザ 4階)

電話 (0848) 67-9339

FAX (0848) 63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp